

# かやのきた

令和4年度(2022年度)夏休み号

箕面市立 萱野北小学校 学校だより

令和4年(2022年)7月20日(水)発行

【教育目標】

自分で考える(自立) つながる(貢献・感謝) 思いやる(愛)

・かんじあう ・やくわりをはたす ・きめる ・たかめあう

## 1学期 頑張りました！！

校長 森島 睦美

1学期最後の最後に「学校閉鎖」という事態になり残念な思いでしたが、大阪の感染状況も厳しくご家庭にご協力いただきましたこと、心より感謝いたします。

また、振り返ると本当に充実した1学期だったと感じています。これも保護者や地域の皆様に支えられ、3年ぶりに多くのことができました。

例えば、保護者に教室に入ってもらって参観できたこと。久しぶりに会えた保護者の方々の笑顔と静かに見守っていただく眼差しで、子どもたちはとてもはりきっていました。

運動会。全児童と保護者及び地域の方に応援いただいたこと。6年生の演技を見ておられた見守り隊の方と、「毎朝1年生から見てきたこの子たちの晴姿を見られるなんて、ホントに良かった。」「もう気分は、おばあちゃんですね。」「そうです。そうです。本当にかわいいの」とお話をしました。子どもたちと地域の方をつなげられた事。

プールでは「地獄のシャワーや。」「めっちゃ気持ちいい。」「えー。」「わー。」「よっしゃ。」「サイコー。」とドキドキとわくわくの止まらない子どもたちの姿。やっぱり新鮮な体験は、宝ですね。

WITH コロナをどうするのか？教職員と運動会・プール等準備の練り直し、また、その行事の意義や危機管理等について話し合いをしました。

行きついたのは、「自分の心や環境の把握と整理をきちんとして、安全と安心を大切に子どもたちと共に歩んでいく。また、日々子どもたちが全員参加で学び合う授業を積み、成長した力を十分に発揮する学校行事を行う。その達成感ある子どもたちの姿を保護者や地域の方々に届ける。」これが「WITH コロナ」を切り拓く、萱野北小学校の土台として行きついたところです。コロナは、シンプルに原点を確認させてくれたように思います。

さて、明日から夏休みです。「あゆみ」から振り返りをさせていただき、できたことはしっかりほめて、頑張るところはポイントを絞って本人が家庭学習の内容を決めるのをサポートしてあげてください。また、夏休みという特別な時間だからこそできる事を、お子様と楽しんでください。わが子は、社会人となってしまい家族の夏休みって、その時はバタバタで有難みも分かりませんでした。今ではかけがえのない時間だったと思います。

8月26日元気な顔で登校してきてくれるのを、楽しみに待っています。

## 《第1回学校協議会を実施しました》

7月8日(金)19:00～貴重なお時間をいただき、守る会、昨年度PTA役員、青少年指導員、民生委員、スポーツ推進委員など多くの方々と、学校について意見交換しました。下記のような様々な意見をお聞きかせいただきました。今後より良い学校づくりを行っていきます。

- ・今年度においては、運動会など以前に近い形で行事を行うことができよかったです。行事によって子どもたちは成長するということが改めて分かった。また、ブログによって学校の情報や様子を知ることができている。
- ・登校指導時などに、子どもと先生たちの関係がよいことがわかる。ただ、子どもたちがやるべきことへの適正な指導はしっかりと行ってほしい。
- ・いじめや不登校についての現状について教えてほしい。
- ・コロナ禍をはじめ、教職員の多くの負担について、サポートできることがあれば協力したい。
- ・教職員の人事異動が近年特に激しいと感じている。

## 《8月の予定と2学期の主な行事予定》

8/12(金)15(月)16(火) 学校閉校日

8/26(金) 始業式

8/29(月) 給食開始 A校時4限13:30頃下校

8/30(火) A校時4限13:30頃下校

8/31(水) 委員会活動

9/5(月)～9(金) 休み時間オープンスクール

10/6(木)7(金) 6年修学旅行

10/13(木)14(金) 5年レイクスクール

11/12(土) 学習発表会

11/14(月) 振替休日

11/30(水)12/2(金)5(月)6(火) 個人懇談

12/23(金) 終業式

## 《第30回青少年文化祭》

市教育委員会青少年育成室よりお知らせです。

9月10日(土)・11日(日)

箕面市立メイプルホール

展示:10時から

舞台:13時から

青少年文化祭は、中学生を中心とした子どもたちの文化活動の発表の場です。  
ぜひ、ご来場ください！

## 《夏季休業中の電話受話時間について》

夏季休業中(7/21～8/25)の平日における電話の受話時間は、**8時15分から16時45分**となります。ご了承ください。

## 《社会を明るくする運動 統一活動日反省会より》

- ・子ども達は、挨拶を良くしてくれる。
- ・特に保護者の方が一緒に立ってくれる日は、元気がいい。
- ・集団登校ではないが、大体同じ時間で固まって仲良く登校している。
- ・自転車が信号無視したり、ノンブレーキで走ったりしていくのが大変危険。
- ・子ども達が通学路以外の道を通っている。大変滑りやすく、注意しても無視する。
- ・通勤の車と自転車と大変多い上に道が狭い。端を上手に歩いてくるが見守りは不可欠です。
- ・下をむかずに前向いて友達としゃべっても横に飛び出したりせずに歩いてほしい。
- ・暑いのでマスクをしている子が心配。もっとはずすよう呼び掛けて欲しい。
- ・毎日立っていると「熱中症予防アメ」をくれる子がいるんです。優しいです。
- ・AさんB君が大抵遅い。声かけたら挨拶して行く。その子らが通るのを待っています。

どんなお天気の日も毎日子どもたちの登校を見守って下さっている見守り隊の皆様  
1学期もありがとうございました。おかげ様で大きな事故なく子どもたちは登校できております。  
保護者の皆様も当番を決めて立って下さり、ありがとうございます。

## 《夏休み居場所について》

実施期間：7月21日(木)～8月25日(木)【土曜、日曜、学校閉校日等を除く】

※学年によって利用できる日がことなります。

開設時間：午前8時30分～午前11時まで（午前10時までに学校に入ってください。）

その他：詳細については、6/8と7/20のtomolinks配布プリントをご覧ください。

※参加できる児童は、事前申込（締切済）している人のみです。

## 4月の学校だよりの「振り返り」

学校目標「自分で考える自立・つながる貢献感謝・思いやる愛」をめざし、「かんじあう・やくわりをはたす・きめる・たかめあう」を合言葉に、今年度下記のような新たな取り組みを試みたいと考えます。とお伝えしました。

1学期を振り返って みたいと思います。

- ★子ども達の様子やお伝えしたい事を担任以外の学年グループの教諭等がご家庭にご連絡し、**複数の教諭がご家庭とつながる事。**
  - ➡担任以外の教諭がご家庭に連絡を取らせていただくことが多くなりましたが、おかげ様で保護者の皆様と学校がつながる関係が増え、複数の目で見てタイムリーに対応が進められました。引き続きお願いいたします。
- ★授業ではない時の子どもたちの様子を見守りつつ見ていただける機会として、9月の授業参観をやめて、**休み時間オープンスクール週間の開催。**
  - ➡9月5日(月)～9日(金)の25分休憩と給食終了からGTまでの時間開催いたします。授業では見られない姿を参観願います。
- ★子ども達の安全を見守りつつ担任が安心して、運動場や教室で子どもと過ごしたり次の授業の準備をしたりできるよう、「**萱北サポーターズ**」に**休み時間・給食準備から掃除時間までの見守りの依頼**をする事。
  - ➡1学期はできませんでした。二学期にお願いしたいと考えます。
- ★PTA 運営委員会でテーマを決めていただき、保護者の皆さんと校長でざっくばらんに話す「**萱北を語ろう会**」を年に2回くらい開催する事。
  - ➡7月13日に予定をし、10名ほどの参加を頂いておりましたが延期としました。二学期9月にまた企画したいと考えます。お気軽にご参加ください。
- ★子ども達の気になる様子や言動について、週1回教職員全員で情報共有だけでなく、指導方法等の検討会及び、月1回SCとSSWも含めて、**児童理解に努める会議の充実**。年間3回の研修会の実施。
  - ➡迅速な情報共有と対応のスキルアップに努めています。定期的な会議と同様に日々情報が入ればその次の休み時間にはより良い解決ができるよう複数人数で共有し、様々な見方で意見を交わし、その日のうちにできる事を決めできるだけ早く解決するよう努めています。加えて会議で、検証したり方針の練り直しを行ったり、研修でスキルアップに努めています。
- ★教室移動の際の教室の施錠や空き時間の廊下見守り、廊下事務コーナーの設置等**安全対策の工夫**。
  - ➡廊下の先生仕事コーナーは、有効です。子ども達の行動の見守りとして続けていきます。
- ★**宿題忘れゼロ！**宿題を忘れた日は、前日の忘れた宿題とその日の宿題を放課後「すたさぼ」で必ずしてから下校する。
  - ➡「すたさぼ」を利用して宿題を済ませて帰る児童が、定着してきました。学校全体としては、おかげ様で宿題忘れは減っています。担任の方もしっかり声をかけています。が、やり方が雑な児童やいい加減な児童が気になります。皆様には、引き続きお声をかけていただき、しっかりできている事は褒めてあげてください。できていないことを毎日指摘するより、できていることをほめる。苦手なことをちょっと一緒にする方が子どものやる気は、倍ほど違ってきます。引き続きよろしく申し上げます。